

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	成人T細胞白血病リンパ腫に対するレナリドミド作用機序の解明を目指した研究
代表機関名	国立研究開発法人国立がん研究センター
研究開発代表者名	片岡 圭亮
全研究開発期間	平成29年度～令和元年度

1. 研究開発成果

事後報告書（下URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000065842.pdf>

2. 総合評価

・ 不十分である。

【評価コメント】

本課題では、ATL細胞株について、レナリドミド感受性、全ゲノム解析、プロテオミクス解析などを計画通りに実施し一定の成果は得られている。しかし、既存のターゲットを確認できたものの、目標としていたATLにおけるレナリドミドの新規作用機序の解明には至らなかった。

今後、本研究結果も踏まえて、ATLの新規創薬ターゲットやバイオマーカーの同定に向けて研究を進めて頂きたい。

以上